

2 成人・老人保健

本市では市民の健康の保持・増進を図るため、健康増進法第 17 条第 1 項及び第 19 条の 2 に基づき、健康相談、健康教育、各種がん検診等の健康増進事業を実施している。

また、健康増進法に基づく事業以外に、平成 24 年度から胃がんリスク検診（胃の健康度検査）を実施している。

(1) 健康手帳の交付

健(検)診の記録や保健指導の記録等を記載し、自らの健康管理に役立てるために、おおむね 40 歳以上の希望者に対して健康手帳を交付している。

■健康手帳交付状況

(単位：人)

合 計	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上
728	7	124	86	254	257

(2) 健康教育

生活習慣病や疾病の予防、介護を要する状態となることの予防、その他健康に関する事項について正しい知識の普及を図るとともに「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的に各すこやか相談所において健康教育を実施している。

健康教育には個別健康教育と集団健康教育があり、個別健康教育としては、禁煙を希望する市民を対象に禁煙支援及び喫煙による生活習慣病を予防することを目的に喫煙者個別健康教育を実施している。ただし、利用者は年々減少しており、平成 28 年度は昨年度に引き続き利用者がいなかった。

集団健康教育としては、各すこやか相談所において地域住民を対象に地域の健康課題に応じた健康教育を企画し、実施している。また、各学区の地域組織や各種団体の依頼に応じ、生活習慣病予防等の健康教育を市民センターや地域自治会館等において実施している。

■集団健康教育実施状況

〈健康増進事業〉

(単位：回・人)

区 分	合 計	骨粗鬆症予防	健康増進	メタボリックシンドローム	食生活	がん予防	生活習慣病予防	禁 煙	他の疾病予防
開催回数	122	16	-	6	21	28	43	1	7
参加延人数	2,416	261	-	96	357	636	731	200	135

〈介護予防普及啓発事業〉

(単位：回・人)

区 分	合計	介護予防	転倒予防	食生活	口腔ケア	がん予防	閉じこもり予防	認知症予防	健康づくり	骨粗鬆症	地域づくり	生活習慣病予防	他の疾病予防
開催回数	220	102	21	8	16	3	1	17	13	5	13	4	17
参加延人数	5,365	2,367	447	180	514	32	15	522	318	148	395	93	334

(3) 健康相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行うことにより、生活習慣病や疾病の予防及び健康の保持増進を図っている。各すこやか相談所においては、毎日（祝祭日及び土、日を除く）健康相談室を開設し、市民の健康に関する相談に応じている。各市民センターにおいては定例の健康相談日を設けている。また地域からの依頼により各学区老人クラブ等を対象とした健康相談も実施している。

■健康相談実施状況

(単位：回・人)

相談方法	実施回数	相談延人数				相談延件数											
		母子	成人・老人	精神	合計	母子					成人・老人					精神	合計
						乳児	幼児	妊産婦	思春期	小計	重点	64歳以下	65歳以上	小計			
来所相談	すこやか	1,701	4,440	403	397	5,240	3,711	2,057	36	7	5,811	-	192	222	414	411	6,636
	学区定例	271	1,715	278	6	1,999	1,592	1,111	1	-	2,704	-	57	264	321	8	3,033
	老人クラブ	19	-	176	-	176	-	-	-	-	-	-	-	176	176	-	176
	その他	135	809	1,636	-	2,445	347	625	1	-	973	-	397	1,310	1,707	-	2,680
	小計	2,126	6,964	2,493	403	9,860	5,650	3,793	38	7	9,488	-	646	1,972	2,618	419	12,525
電話相談		1,944	135	759	2,838	1,369	888	180	9	2,446	-	80	62	142	792	3,380	
合計	2,126	8,908	2,628	1,162	12,698	7,019	4,681	218	16	11,934	-	726	2,034	2,760	1,211	15,905	

(4) 訪問指導

療養上の保健指導が必要と認められる者及びその家族等に対して、各すこやか相談所の保健師等が家庭を訪問して、その健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を行い、これらの者の心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図っている。健康増進法に基づく訪問指導は、40歳から64歳までの市民が対象となっている。

訪問実人数(人)	29	訪問延人数(人)	38
----------	----	----------	----

(5) 肝炎ウイルス検診

肝炎対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及させるとともに、市民が自身の肝炎ウイルス感染の状況を認識し、必要に応じて医療機関を受診することにより、肝炎による健康障害の回避、症状の軽減、又は進行の遅延を図ることを目的として、肝炎ウイルス検診を実施している。事業を開始した平成14年度は老人保健法に基づき実施し、平成20年度からは健康増進法に基づき実施している。

また、国の「肝炎ウイルス検診等実施要領」の一部改正により、平成23年度から個別受診勧奨として、年度年齢41歳から61歳の5歳刻みの節目年齢で、過去に肝炎ウイルス検診を受診していない者に対して無料クーポン券を送付している。さらに平成28年度からは検診初年度となる年度年齢40歳の者に対し無料クーポン券を送付し、受診促進を図っている。

対象者 当該年度において40歳以上の市民で、以下のいずれかに該当する者。原則生涯に1回。
 ア 過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない者
 イ 特定健診及びその他の法令に基づき行われる特定健診に相当する健康診断の結果において肝機能検査の数値のうち、いずれか1つでも保健指導判定値であった者

実施方法 登録医療機関に委託し、個別方式で実施

検査内容 B型肝炎ウイルス検診及びC型肝炎ウイルス検診

検診料 1,000円(ただし、無料クーポン券交付者、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者、65歳から69歳の後期高齢者医療制度加入者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料。)

■年齢別性別検診結果

(単位：人)

区分	総数		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70歳以上			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
受診者数	2,404	763	1,641	320	944	98	209	82	141	98	157	131	154	7	11	27	25	
検診結果	B型	陽性	5	3	2	1	2	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
		陰性	2,399	760	1,639	319	942	98	209	81	141	98	157	131	154	6	11	27
C型	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」	6	4	2	2	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	
	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」	2,398	759	1,639	318	944	98	209	82	140	97	156	130	154	7	11	27	25

■無料クーポン券利用状況 : 対象者数 23,584人 受診者数 2,175人 利用率 9.2%

(6) がん検診

がん検診は、老人保健法に基づく健康診査として実施（補助金による財源措置）していたが、平成10年度に老人保健法に基づく健康診査から除かれ、一般の疾病対策の一環として実施。平成20年度より健康増進法に基づく健康増進事業として位置づけられ「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針について」に基づき実施（地方交付税による財源措置）している。

① 胃がん検診

胃がんの罹患率、死亡率は減少傾向ではあるが、男女とものがんによる死亡の上位を占めている。そこで本市では、胃がんを早期発見・早期治療することで、胃がんの死亡率を減少させることを目的として胃がん検診を実施している。市保有の検診車の廃車に伴い平成8年度から胃部エックス線撮影のみを業者委託で実施してきたが、平成25年度からは、胃部エックス線写真の読影も含め業者委託としている。また、大津市消化器がん検診協議会を設置して検診の精度管理を行っている。

- 対象者 当該年度において40歳以上の市民で1年度に1回
- 実施方法 検診機関に委託して検診車による集団検診を各学区市民センター等において実施
- 検査内容 バリウムによる胃部エックス線検査
- 検診料 1,000円（ただし、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者、65歳から69歳の後期高齢者医療制度加入者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料。）

■平成28年度胃がん検診結果

(単位：人・%)

	全年齢			(再掲) 40～69歳		
	総数	男	女	計	男	女
対象者数	108,711	40,518	68,193	56,471	19,378	37,093
受診者数	2,491	1,159	1,332	1,428	549	879
受診率	2.3	2.9	2.0	2.5	2.8	2.4
要精検者数	206	110	96	80	40	40
要精検率	8.3	9.5	7.2	5.6	7.3	4.6
精検受診者数	181	93	88	69	33	36
精検受診率	87.9	84.5	91.7	86.3	82.5	90.0
胃がん	8	4	4	4	2	2
がん発見率	0.32	0.35	0.30	0.28	0.36	0.23

※精密検査受診結果については平成29年6月30日現在

■年齢性別検診結果及び精密検査受診結果(平成29年6月30日現在)

(単位：人・%)

区分	総数	40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70歳以上			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
受診者数	2,491	1,159	1,332	90	194	41	98	24	68	31	82	86	141	277	296	610	453
(再掲) 初回受診者数	1,447	684	763	75	169	19	39	12	42	19	45	44	92	176	144	339	232
初回受診割合	58.1	59.0	57.3	83.3	87.1	46.3	39.8	50.0	61.8	61.3	54.9	51.2	65.2	63.5	48.6	55.6	51.2
精検不要者数	988	418	570	63	144	31	47	16	46	16	35	32	65	111	111	149	122
要精検者数	206	110	96	4	2	-	2	-	-	2	2	9	14	25	20	70	56
要精検率	8.3	9.5	7.2	4.4	1.0	-	2.0	-	-	6.5	2.4	10.5	9.9	9.0	6.8	11.5	12.4
精検受診者数	181	93	88	2	2	-	2	-	-	1	2	8	12	22	18	60	52
早期がん	5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	2
進行がん	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-
がんの疑い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
胃潰瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
胃潰瘍癒痕	16	12	4	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	1	7	3
十二指腸潰瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
十二指腸潰瘍癒痕	4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2
粘膜下腫瘍	10	4	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	4
胃ポリープ	10	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	2	5
十二指腸ポリープ	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
びらん性胃炎	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-
萎縮性胃炎	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-
慢性胃炎	117	60	57	2	1	-	1	-	-	-	3	8	12	13	43	34	
その他の胃炎	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
その他	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
異常なし	5	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-

② 大腸がん検診

高齢化の影響もあり、大腸がんの死亡者数や死亡率は増加傾向にある。そこで本市では大腸がんを早期発見・早期治療することで大腸がんの死亡率の減少を図ることを目的に大腸がん検診を実施している。平成2年度から老人保健法に基づき実施し、平成5年度からは医療機関に委託して実施している。また、平成23年度から国の「がん検診推進事業実施要綱」に基づき、年度年齢41歳～61歳の5歳刻みの節目年齢者に無料クーポン券を送付し、平成28年度は市単独事業で40歳に受診券を、41歳及び46歳～61歳の5歳刻みの節目年齢で5年間未受診者に無料クーポン券を、大津市国民健康保険及び後期高齢者医療制度加入者には無料受診券を送付し受診促進を図っている。

対象者 当該年度において40歳以上の市民で1年度に1回
 実施方法 登録医療機関に委託して、個別方式で実施
 検査方法 便潜血検査（免疫便潜血検査2日法、OCセンサー方式）
 検診料 600円（ただし、無料クーポン券交付者、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者、65歳から69歳の後期高齢者医療制度加入者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料。）

■平成28年度大腸がん検診結果

（単位：人・％）

	全年齢			(再掲)40～69歳		
	総数	男	女	計	男	女
対象者数	108,711	40,518	68,193	56,471	19,378	37,093
受診者数	19,699	7,759	11,940	10,657	3,767	6,890
受診率	18.1	19.1	17.5	18.9	19.4	18.6
要精検者数	1,321	617	704	616	266	350
要精検率	6.7	8.0	5.9	5.8	7.1	5.1
精検受診者数	1,118	518	600	512	213	299
精検受診率	84.6	84.0	85.2	83.1	80.1	85.4
大腸がん	85	44	41	37	19	18
がん発見率	0.43	0.57	0.34	0.35	0.50	0.26

※精密検査受診結果については平成29年6月30日現在

■無料クーポン券利用状況 : 対象者数 16,499人 受診者数 1,133人 受診率 6.9%

■年齢別性別検診結果及び精密検査受診結果(平成29年6月30日現在)

（単位：人・％）

区分	総数		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70歳以上			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
受診者数	19,699	7,759	11,940	392	976	337	522	295	601	310	780	600	1,281	1,833	2,730	3,992	5,050	
(再掲)初回受診者数	6,177	2,472	3,705	273	787	143	255	109	257	131	287	232	373	575	639	1,009	1,107	
初回受診割合	31.4	31.9	31.0	69.6	80.6	42.4	48.9	36.9	42.8	42.3	36.8	38.7	29.1	31.4	23.4	25.3	21.9	
検診結果	18,378	7,142	11,236	381	925	311	495	276	576	294	739	558	1,222	1,681	2,583	3,641	4,696	
要精検者数	1,321	617	704	11	51	26	27	19	25	16	41	42	59	152	147	351	354	
要精検率	6.7	8.0	5.9	2.8	5.2	7.7	5.2	6.4	4.2	5.2	5.3	7.0	4.6	8.3	5.4	8.8	7.0	
精検受診者数	1,118	518	600	6	40	23	23	13	22	12	36	31	50	128	128	305	301	
精密検査結果	大腸がん																	
	早期がん	38	20	18	-	1	-	-	1	1	-	2	-	3	8	2	11	9
	進行がん	45	23	22	-	-	-	-	2	2	2	-	1	-	4	6	14	14
	進行期不明	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	ポリプ																	
	腺腫性	425	216	209	3	5	13	8	2	1	6	13	15	15	65	55	112	112
	過形成性	62	27	35	-	4	-	2	1	2	1	-	2	6	8	7	15	14
	その他	144	78	66	-	1	-	1	2	2	2	2	5	6	18	18	51	36
	潰瘍性大腸炎	4	1	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	その他炎症性腸疾患	3	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
憩室	76	42	34	-	-	-	1	3	1	1	1	3	-	7	10	28	21	
痔核	105	30	75	1	3	3	4	1	4	-	6	-	2	4	14	21	42	
その他	26	9	17	-	2	1	1	-	1	-	1	-	1	4	1	4	10	
異常なし	188	70	118	2	21	6	6	1	8	-	11	5	17	9	13	47	42	

③ 肺がん結核検診

我が国のがんによる死亡者数は、現在、肺がんが最も多く、その罹患率及び死亡率は年々増加しつつある。そこで本市では、肺がんを早期発見・早期治療することで、肺がんの死亡率を減少させることを目的に平成22年10月より肺がん検診を実施している。また結核については、住民結核検診として65歳以上の者を対象に検診車による集団検診を実施していたが、平成26年度に肺がん検診に統合し、肺がん結核検診として、近くの登録医療機関で受診できるように変更した。

対象者 当該年度において40歳以上の市民で1年度に1回

実施方法 登録医療機関に委託して、個別方式で実施

検査内容 胸部エックス線検査、喀痰細胞診（対象者のみ）

検診料 胸部エックス線検査500円 喀痰細胞診1,000円

ただし、70歳以上（胸部エックス線検査については65歳以上）の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者、65歳から69歳の後期高齢者医療制度加入者の喀痰細胞診は無料。また天津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料。

■平成28年度肺がん結核検診結果

（単位：人・％）

	全年齢			(再掲) 40～69歳		
	総数	男	女	計	男	女
対象者数	108,711	40,518	68,193	56,471	19,378	37,093
受診者数	19,691	7,963	11,728	9,525	3,546	5,979
受診率	18.1	19.7	17.2	16.9	18.3	16.1
要精検者数	1,574 (1,133)	741 (555)	833 (578)	593 (451)	264 (208)	329 (243)
要精検率	8.0 (5.8)	9.3 (7.0)	7.1 (4.9)	6.2 (4.7)	7.4 (5.9)	5.5 (4.1)
精検受診者数	1,347 (997)	626 (481)	721 (516)	514 (400)	221 (178)	293 (222)
精検受診率	85.6 (88.0)	84.5 (86.7)	86.6 (89.3)	86.7 (88.7)	83.7 (85.6)	89.1 (91.4)
肺がん	22 (20)	14 (12)	8 (8)	5 (5)	3 (3)	2 (2)
がん発見率	0.11	0.18	0.07	0.05	0.08	0.03

※精密検査受診結果については平成29年6月30日現在

※（ ）内の数字はE判定の結果

■年齢性別検診結果及び精密検査受診結果(平成29年6月30日現在)

（単位：人・％）

区分	総数	40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70歳以上			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
受診者数	19,691	7,963	11,728	321	610	276	377	240	415	270	570	536	1,168	1,903	2,839	4,417	5,749
(再掲)喀痰検査実施者数	1,714	1,567	147					36	9	53	15	116	25	493	46	869	52
(再掲)初回受診者数	9,597	3,896	5,701	246	507	142	210	113	241	150	296	294	603	890	1,237	2,061	2,607
初回受診割合	48.7	48.9	48.6	76.6	83.1	51.4	55.7	47.1	58.1	55.6	51.9	54.9	51.6	46.8	43.6	46.7	45.3
精検不要者数	18,117	7,222	10,895	311	591	268	360	230	402	248	535	503	1,098	1,722	2,664	3,940	5,245
要精検者数	1,574	741	833	10	19	8	17	10	13	22	35	33	70	181	175	477	504
精検率	8.0	9.3	7.1	3.1	3.1	2.9	4.5	4.2	3.1	8.1	6.1	6.2	6.0	9.5	6.2	10.8	8.8
(再掲)E判定者数	1,133	555	578	6	10	5	14	8	12	15	28	30	48	144	131	347	335
E判定率	5.8	7.0	4.9	1.9	1.6	1.8	3.7	3.3	2.9	5.6	4.9	5.6	4.1	7.6	4.6	7.9	5.8
精検受診者数	1,347	626	721	10	15	7	17	7	11	17	32	26	62	154	156	405	428
原発性肺がん	18	13	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	10	4
転移性肺がん	4	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2
その他のがん	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1
がんの疑い	47	21	26	-	-	-	1	1	-	-	1	-	3	6	5	14	16
その他の肺腫瘍	5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	-
その他の肺病変	482	236	246	2	3	2	2	3	1	3	6	8	17	53	56	165	161
肺結核症(※)	32	13	19	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	5	12	12
その他	264	113	151	3	2	1	3	2	2	4	5	2	14	22	38	79	87
異常なし	491	223	268	5	10	4	11	1	7	10	19	16	26	67	50	120	145

※肺結核症(32人)の内訳： 活動性肺結核症 1人、 陳旧性肺結核症 31人

④ 子宮頸がん検診

子宮頸がんは、ヒトピローマウイルス（HPV）の感染が主な原因とされ、20～30歳代で増加傾向にある。子宮頸がんは早期に治療を行えばほとんどが治癒することから、早期発見が重要となっている。そこで本市では、子宮頸がんを早期発見、早期治療することで、子宮頸がんの死亡率を減少させることを目的に子宮頸がん検診を実施している。

平成10年度までは子宮がん検診として実施してきたが、平成11年度から有症状者を対象とする体部がん検診は医療の範疇として廃止し、子宮頸がん検診のみを実施している。また、平成17年度からの国の「がん検診実施のための指針」の一部改正に伴い、本市でも対象年齢を30歳以上から20歳以上に変更し、受診回数は2年度に1回とした。平成23年度からは、受診機会の拡大を目的に滋賀県内19市町が集合契約を締結し実施している。

地方交付税の上乗せとして平成21年度から「女性特有のがん検診推進事業」、平成23年度から「がん検診推進事業」、平成26年度は「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」、平成27年度からは「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」による補助制度を活用し、平成28年度については、年度年齢21歳から41歳までの5歳刻みの節目年齢で過去5年間未受診の者に対し無料クーポン券を送付している。さらに、市単独事業として、20歳に無料受診券、22～69歳で昨年度未受診者（無料クーポン券対象者を除く）に対し、有料受診券を送付することで受診促進を図っている。

対象者 当該年度において20歳以上の女性市民で2年度に1回

実施方法 県内登録医療機関に委託して、個別方式で実施

検査内容 視診、内診、子宮頸部の細胞診

検診料 1,000円（ただし、無料クーポン券交付者、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料。）

■平成28年度子宮頸がん検診結果 (単位：人・%)

	全年齢	(再掲) 20～69歳
対象者数	80,201	49,101
受診者数	16,381	15,999
前年度受診者数	9,213	8,737
連続受診者数	0	0
受診率	31.9	50.4
要精検者数	323	317
要精検率	2.0	2.0
精検受診者数	279	273
精検受診率	86.4	86.1
子宮頸がん	6	6
がん発見率	0.04	0.04

※子宮頸がん検診は、受診間隔が2年度に1回となるため、以下の方法で受診率を算出する。

(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「連続受診者数」) / (当該年度の対象者数) × 100

※精密検査受診結果については平成29年6月30日現在

■無料クーポン券利用状況 : 対象者数 7,887人 受診者数 1,167人 受診率 14.8%

■年齢別検診結果及び精密検査受診結果（平成29年6月30日現在）

（単位：人・％）

区分	総計	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	
受診者数	16,381	836	1,389	2,122	2,591	2,158	1,843	1,423	1,244	1,043	1,350	382	
（再掲）初回受診者	10,537	684	993	1,330	1,514	1,260	1,171	854	789	739	995	208	
初回受診割合	64.3	81.8	71.5	62.7	58.4	58.4	63.5	60.0	63.4	70.8	73.7	54.5	
検診結果	精検不要	16,058	817	1,340	2,081	2,524	2,114	1,819	1,396	1,222	1,028	1,341	376
	要精検者数	323	19	49	41	67	44	24	27	22	15	9	6
	要精検率	2.0	2.3	3.5	1.9	2.6	2.0	1.3	1.9	1.8	1.4	0.7	1.6
精検受診者数	279	16	44	38	56	37	20	23	21	11	7	6	
精密検査結果	扁平上皮癌 I b 期～	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	扁平上皮癌 I a 期	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	頸部腺がん I b 期～	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
	頸部腺がん I a 期	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	頸部がん(進行期不明)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	上皮内腺がん	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	
	体部内膜癌 I b 期～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	体部内膜癌 I a 期	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	体部内膜癌(進行期不明)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	異形成高度	56	-	8	10	13	10	1	2	6	3	3	
	異形成中等度	47	5	10	5	9	6	4	2	3	1	-	
	異形成軽度	61	6	14	8	13	7	3	4	2	1	2	
	頸部腺異形成	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	細胞診異常	42	2	6	5	6	8	4	7	4	-	-	
	内膜異形増殖症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	内膜増殖症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	膣炎	3	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	
	頸管炎	10	1	3	1	2	-	-	1	1	1	-	
	頸管ポリープ	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	子宮膣部びらん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
卵巣腫瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1		
特記すべき病変なし	45	1	3	8	8	4	5	6	5	3	-		

⑤ 乳がん検診

乳がんは年々増加しており、40歳代後半が罹患率のピークになっている。乳がんの罹患率は女性のがんで1位となっているが、早期治療により治癒が可能とされている。そこで本市では、乳がんの早期発見・早期治療により、乳がんの死亡率の減少を図ることを目的に乳がん検診を実施している。

平成13年9月までは30歳以上の女性市民を対象に視触診による乳がん検診を実施してきたが、平成13年10月から、50歳以上の女性市民を対象に視触診・マンモグラフィ併用法を一部導入した。平成17年度から国の「がん検診実施のための指針」の一部改正に伴い、本市でも40歳以上の女性市民を対象とした視触診・マンモグラフィ併用法による乳がん検診に変更し、受診回数は2年度に1回とした。

地方交付税の上乗せとして平成21年度から「女性特有のがん検診推進事業」、平成23年度から「がん検診推進事業」、平成26年度は「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」、平成27年度からは「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」による補助制度を活用し、平成28年度については41歳及び46歳～61歳の5歳刻みの節目年齢で5年間未受診者に対し無料クーポン券を配布し、受診促進を図っている。また、働く女性の受診機会の拡大を目的に集団検診の土曜日開催を増やし、電話受付の時間も昼の時間帯に変更した。

対象者 当該年度において40歳以上の女性市民で2年度に1回

実施方法 登録医療機関委託による個別方式及び検診機関委託による集団方式で実施
 検査内容 視触診・マンモグラフィ併用法
 検診料 個別検診で40歳代1,800円、50歳以上1,300円
 集団検診で40歳代1,500円、50歳以上1,200円
 (ただし、無料クーポン券交付者、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料。)

■平成28年度乳がん検診結果 (単位：人・%)

	全年齢	(再掲) 40～69歳
対象者数	68,193	37,093
受診者数	4,241	3,690
前年度受診者数	5,288	4,821
連続受診者数	29	29
受診率	13.9	22.9
要精検者数	372	323
要精検率	8.8	8.8
精検受診者数	359	311
精検受診率	96.5	96.3
乳がん	16	11
がん発見率	0.38	0.30

※乳がん検診は、受診間隔が2年度に1回となるため、以下の方法で受診率を算出する。

(「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「連続受診者数」) / (当該年度の対象者数) × 100

※精密検査受診結果については平成29年6月30日現在

■無料クーポン券利用状況 : 対象者数 7,707人 受診者数 867人 受診率 11.2%

■年齢別検診結果及び精密検査受診結果（平成29年6月30日現在）

（単位：人・％）

区 分		総 数	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70 歳以上		
受診者数		4,241	1,088	586	482	424	457	653	551		
	（再掲）初回受診者数	2,592	892	369	285	238	240	328	240		
	初回受診割合	61.1	82.0	63.0	59.1	56.1	52.5	50.2	43.6		
検診結果	精検不要者数	3,869	978	529	438	395	424	603	502		
	要精検者数	372	110	57	44	29	33	50	49		
	要精検率	8.8	10.1	9.7	9.1	6.8	7.2	7.7	8.9		
精検受診者数		359	107	54	44	26	31	49	48		
精密検査結果	乳がん	16	2	1	2	1	1	4	5		
	線維腺腫	33	11	6	5	2	3	3	3		
	乳腺症	111	38	25	13	9	8	7	11		
	その他	23	5	5	3	1	5	3	1		
	乳がん疑い	2	-	-	1	-	-	-	1		
	異常なし	174	51	17	20	13	14	32	27		
実施方法別内訳	個別検診	受診者数	3,776	987	506	432	376	414	580	481	
		（再掲）初回受診者数	2,293	811	319	259	211	213	279	201	
		初回受診割合	60.7	82.2	63.0	60.0	56.1	51.4	48.1	41.8	
		検診結果	精検不要者数	3,442	890	456	393	349	382	535	437
			要精検者数	334	97	50	39	27	32	45	44
		精検受診者数		324	94	48	39	25	30	45	43
		精密検査結果	乳がん	14	2	1	2	1	1	2	5
			線維腺腫	29	8	5	5	2	3	3	3
			乳腺症	106	36	23	12	9	8	7	11
			その他	18	4	3	1	1	5	3	1
			乳がん疑い	2	-	-	1	-	-	-	1
		異常なし	155	44	16	18	12	13	30	22	
	集団検診	受診者数	465	101	80	50	48	43	73	70	
		（再掲）初回受診者数	299	81	50	26	27	27	49	39	
		初回受診割合	64.3	80.2	62.5	52.0	56.3	62.8	67.1	55.7	
		検診結果	精検不要者数	427	88	73	45	46	42	68	65
			要精検者数	38	13	7	5	2	1	5	5
		精検受診者数		35	13	6	5	1	1	4	5
		精密検査結果	乳がん	2	-	-	-	-	-	2	-
			線維腺腫	4	3	1	-	-	-	-	-
			乳腺症	5	2	2	1	-	-	-	-
			その他	5	1	2	2	-	-	-	-
			乳がん疑い	-	-	-	-	-	-	-	-
			異常なし	19	7	1	2	1	1	2	5

⑥ 胃がんリスク検診（胃の健康度検査）

平成 24 年 10 月より従来の胃がん検診に加え胃がんリスク検診（胃の健康度検査）を導入した。胃がんリスク検診は、胃がんリスクの高い人を早期に発見し、医療につなげることで、胃がんの死亡率の減少を図ることを目的に実施している。

対象者 当該年度において 41 歳、46 歳、51 歳、56 歳、61 歳の市民

実施方法 登録医療機関に委託し個別方式で実施

実施期間 平成 28 年 6 月から平成 29 年 3 月 31 日まで

検査内容 血清ペプシノゲン検査、血清ヘリコバクター・ピロリ菌抗体検査

検診料 1,300 円（ただし、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料。）

■年齢別性別検診結果及び精密検査受診結果(平成 29 年 6 月 30 日現在)

(単位:人・%)

区 分	総 数		41 歳		46 歳		51 歳		56 歳		61 歳			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
受診者数	2,452	666	1,786	130	469	148	378	129	326	120	307	139	306	
検診結果	精検不要者数 A群	1,967	520	1,447	112	413	119	330	102	264	92	230	95	210
	要精検者数	485	146	339	18	56	29	48	27	62	28	77	44	96
	内訳 B群	325	112	213	17	39	24	33	22	35	25	50	24	56
	C群	160	34	126	1	17	5	15	5	27	3	27	20	40
	要精検率	19.8	21.9	19.0	13.8	11.9	19.6	12.7	20.9	19.0	23.3	25.1	31.7	31.4
B群	精検受診者数	236	72	164	13	33	13	27	11	25	15	37	20	42
B群 精密検査結果	早期胃がん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	進行胃がん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	がんの疑い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	胃潰瘍	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	十二指腸潰瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	びらん性胃炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	萎縮性胃炎	220	67	153	13	31	11	24	11	23	14	34	18	41
	慢性胃炎	4	-	4	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1
	その他の胃炎	2	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	胃ポリープ	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	十二指腸ポリープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	8	3	5	-	-	1	2	-	1	1	2	1	-	
C群	精検受診者数	124	27	97	1	11	4	13	4	22	1	19	17	32
C群 精密検査結果	早期胃がん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	進行胃がん	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	がんの疑い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	胃潰瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	十二指腸潰瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	びらん性胃炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	萎縮性胃炎	118	25	93	1	11	4	13	3	21	1	18	16	30
	慢性胃炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の胃炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	胃ポリープ	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	十二指腸ポリープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	4	1	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	

■検診後の除菌状況（平成 29 年 6 月 30 日現在）

(単位:人)

区 分	総 数		41 歳		46 歳		51 歳		56 歳		61 歳			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
除菌者数	323	90	233	14	43	15	38	14	42	15	50	32	60	
内 訳	B群	224	68	156	13	33	11	26	11	24	14	34	19	39
	C群	99	22	77	1	10	4	12	3	18	1	16	13	21

(7) 健康診査

平成 18 年の医療制度改革において老人保健法が高齢者の医療の確保に関する法律に全面改正され、医療保険者に、40 歳以上 74 歳以下の被保険者及び被扶養者に対する生活習慣病予防に着目した特定健康診査及び特定保健指導が義務付けられた。これに伴い、老人保健法に位置づけられていた事業のうち、高齢者の医療の確保に関する法律に定められたもの以外については、健康増進法に基づく健康増進事業として市町村が引き続き実施することとされた。これにより平成 20 年 4 月 1 日から大津市国民健康保険の保険者として特定健康診査及び特定保健指導を、滋賀県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け後期高齢者医療制度の被保険者を対象とした健康診査を実施している。また、医療保険に加入していない生活保護受給者等を対象とし、健康増進法に基づく基本健康診査を実施している。

① 特定健康診査・保健指導

平成 27 年度から保険年金課が実施

② 後期高齢者健康診査

対 象 者 滋賀県後期高齢者医療制度被保険者

※ただし、平成 27 年度より、委託元である滋賀県後期高齢者医療広域連合の方針に従い、要介護認定を受けている者及び生活習慣病により定期的に受診している者は対象外とした。

実施場所 県内登録医療機関において実施

実施期間 平成 28 年 6 月から平成 29 年 1 月 31 日まで

健診内容 基本項目（問診、身体計測、血圧、血液検査、尿検査）

■受診状況

(単位：人・%)

区 分	総 数	65～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	100 歳以上
対象者数	7,416	53	4,773	1,685	706	177	20	2
受診者数	2,039	7	1,286	539	160	41	6	—
受診率	27.5							

③ 基本健康診査

対 象 者 当該年度において 40 歳以上で医療保険に未加入の大津市生活保護受給者等

※ただし、75 歳以上の者については、後期高齢者健康診査の対象者の変更に併せ、要介護認定を受けている者及び生活習慣病により定期的に受診している者は対象外とした。

実施期間 平成 28 年 6 月から平成 29 年 1 月 31 日まで

健診内容 基本項目（問診、身体計測、血圧、血液検査、尿検査）

追加項目（血液検査、尿検査）※75 歳未満の者のみ実施

詳細項目（心電図検査、眼底検査、貧血検査）※75 歳未満の該当者のみ実施

保健指導 ※75 歳未満の該当者で希望する者に実施

■受診者数

(単位：人・%)

区 分	総 数		40～44 歳		45～49 歳		50～54 歳		55～59 歳		60～64 歳		65～69 歳		70～74 歳		75 歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
対象者数	2,426	1,237	1,189	78	122	118	142	104	119	140	96	188	105	281	207	186	210	142	188
受診者数	279	149	130	9	7	11	13	17	12	16	13	16	14	38	20	27	29	15	22
受診率	11.5	12.0	10.9																